

令和4年度（2022年度）

熊本県職員採用試験

【大学卒業程度（水産）】

※ 答案用紙の題には「本県水産業の発展に向けた施策」と記入してください。

論文課題

近年、水産業を取り巻く環境は、水産資源の減少や漁価の低迷、さらには新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等による水産物需要の減少や燃油高騰など、厳しい状況にある。

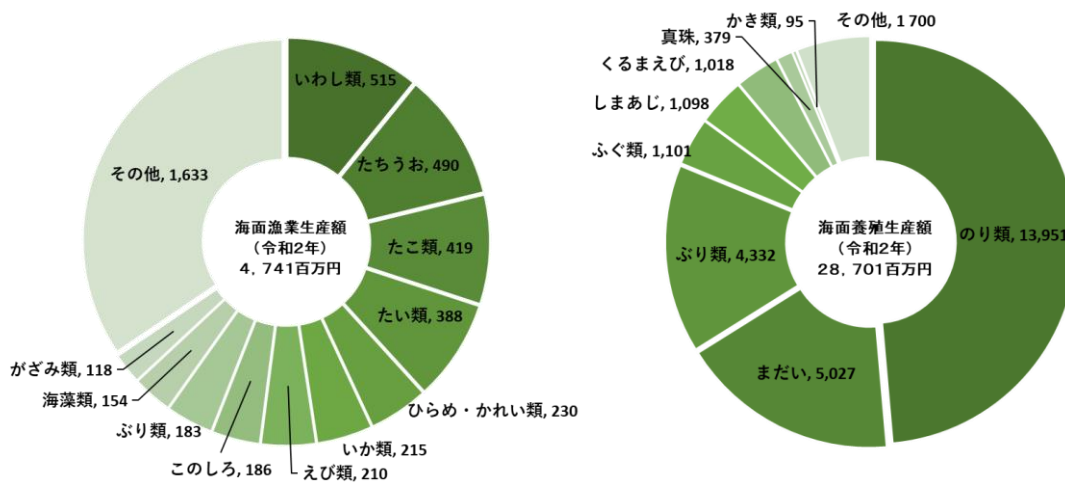
また、本県の水産業は、表1及び図1に示すように沿岸漁業を中心に多様な漁業が営まれているが、全国と同様、厳しい状況にあり、今後、持続可能な産業として発展させていくためには、これらの課題等に対応し成長産業化へ向けた施策を展開していくことが重要である。

そこで、今後、本県の水産業を持続可能な産業として発展させていくためには、どのような施策を講じていくべきか、あなたの考えを述べなさい。

表1 熊本県の漁業生産量・生産額の推移

年	生産量（トン）			生産額（百万円）		
	海面漁業	海面養殖業	合計	海面漁業	海面養殖業	合計
平成2年	95,184	59,681	154,865	28,039	38,767	66,806
平成12年	26,450	53,959	80,409	11,663	32,455	44,118
平成22年	21,420	56,003	77,423	7,177	26,252	33,429
令和2年	13,080	52,990	66,070	4,741	28,701	33,442

図1 令和2年の本県の魚種別生産額（左：海面漁業、右：海面養殖業）



《注意事項》

- ※ 答案用紙は表裏750字の1500字詰めとなっています。1000字程度で答案を作成してください。
- ※ 下書きのための用紙は配付しませんので、この用紙の裏面をお使いください。
- ※ この論文課題用紙は持ち帰ることができます。